

## 平成 30 年度 学内研究助成金 研究報告書

研究種目	<input type="checkbox"/> 奨励研究助成金	<input checked="" type="checkbox"/> 研究成果刊行助成金
	<input type="checkbox"/> 21 世紀研究開発奨励金 (共同研究助成金)	<input type="checkbox"/> 21 世紀教育開発奨励金 (教育推進研究助成金)
研究課題名	Sikh Diaspora in Japan	
研究者所属・氏名	研究代表者： 国際学部国際学科グローバル専攻 東聖子	

### 1. 研究目的・内容

日本に滞在するシク教徒およびそのコミュニティについての研究成果を刊行すること

### 2. 研究経過及び成果

研究代表者がこれまで行ってきた、日本に滞在するシク教徒についての研究は、博士論文として提出されていたものを出版する計画があった。今回の研究成果刊行助成金を応募し、採択されたことを受けて、この計画が実現される運びとなった。

出版に際しては、出版社との協議に基づき、一般読者を想定した修正を行った。加えて、表紙となる写真を選定した。裏表紙記載の著者紹介や本文概要についても、出版社と調整しながら内容を作成した。本文および表紙のデータを出版社側に提出し、出版社と研究代表者の双方で再度確認した。契約により出版費用の半額を支払い、印刷作業に移行した。

印刷見本の内容を確認し、契約冊数の印刷を実施した。印刷完了後、契約により出版費用の残り半額を支払った。本研究成果刊行助成金による出版についての契約は、インドのマノーハル出版とのものであり、上記作業の実施はマノーハル出版により進められ、同出版社に支払いを済ませた。

その後、マノーハル出版と Routledge UK が行っている共同出版事業のひとつとして、本研究が採択され、Routledge UK から出版されることとなった。マノーハル出版版はインドを中心とする南アジアで販売され、Routledge UK 版は南アジア外で販売されている。販売ルートは異なるが、表紙以外の内容は同等であるため、どちらの版にも本研究成果刊行助成金を受けている旨記載されている。

### 3. 本研究と関連した今後の研究計画

現在おもに実施しているのは、カナダのトロント近郊におけるスィク教徒およびパンジャーブ移民に関する研究であるが、本研究にて言及しているいくつかの点については、グローバルな文脈にて再考すると、関連づけられることが見えてきている。そのため、本研究と現在実施中の研究を、グローバル関係学という視点から、関連づけて論ずる計画を立てている。

### 4. 成果の発表等

発表機関名	種類(著書・雑誌・口頭)	発表年月日(予定を含む)
Manohar Publishers & Distributors	著書	2019年1月